

海外派遣留学生  
**留学報告書**

(HPに掲載します)

留学先:	国:	オーストラリア	大学/機関:	Bonnyrigg High School (現地公立校 日本語教師のアシスタント 主に Year 8 to 12 (中高生))
期間:	2022年 8月 9日 ~ 2022年 9月 2日			
	<input checked="" type="radio"/> 短期 ・ 中期 ・ 長期 ※○で囲んでください。		計	1ヶ月

[1] 参加したコースの時間数

・授業時間数:

1・3週目: 18コマ、2・4週目: 17コマ

・科目名:

日本語クラス (Year 8, 9, 10, 12)

時間	月	火	水	木	金	土	日
例) 9時~13時	○	○	○	○	○	○	Free
8時半~3時	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] 活動内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

Year8 (29人)、Year8(30人)、Year9(16人)、Year10(23人)、Year12(7人) / 多国籍、Year 8~10はワークシートを用いた日本語基礎の授業、 / Year12は試験対策の4技能日本語の授業

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

放課後はショッピングモールで買い物したり、派遣先の学校の先生とご飯に行ったりした。週末は派遣先の学校の先生たちと観光したり、ステイファミリーと観光したりした。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)  
 言語学部の職員室、図書館

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

# 留学報告書

(HP に掲載します)

部屋: 1部屋1人で使用

様子: 2階建ての戸建てで一階にある個室を自由に使えるようにしていただいた。トイレやシャワーも1階のものを自由に使わせていただいた。朝はシリアルやパンを自分で好きなだけ勝手に食べる感じだった(朝の時間がバラバラなため)。夕食は6時ごろに家族で同じ食卓で食べる感じだった。夕食後は家族と団らんしたり、テレビ見たりして過ごした。洗濯はお母さんが月曜と木曜日が自宅ワークだったため、休日を含めた4日間のどこかで好きなタイミングで洗濯をしていただくことができた。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと:

すべてが楽しかった。ステイファミリーがとても暖かい人で、もてなししていただいたり、積極的にコミュニケーションをとっていただいたり、とても過ごしやすい家庭に受け入れていただいた。平日の夕方に近くの公園でサッカーしたり、家族兄弟の集まりに参加させていただいたり、休日に色々なところに連れて行ってくださったり、本当に濃い時間を過ごすことができた。派遣先の学校の先生方も素敵な人ばかりで、日本の文化のことについて色々質問してきてくれたり、逆にオーストラリアの文化について教えてくださったり、とても楽しい会話をする事ができた。また、放課後に美味しいお店に連れて行ってくださったり、仕事で忙しい中一緒に過ごす時間をかなり多くつくっていただけた。そのおかげで、短い時間だったのにも関わらず、とても濃い人間関係を築くことができた。生徒たちとも積極的にコミュニケーションをとり距離感をなるべく近づけようと試みたので、とても慕ってくれて、年の少し離れた友達がたくさんできた。

● 苦労したこと:

苦労したことは特にない。交通機関(電車)がストライキを起こしたため、たまに中々捕まえることができず不便だったが、有難いことに車で送迎していただけたため、助かった。パソコンを持っていく予定だったが、行く2、3日前に壊れてしまったため iPad を持って行ったが、やはりパソコンと比べると作業がかなり不便だった。派遣先でもパソコンを用紙してもらったが、Wi-fi が少しややこしく、あまり頼ることができなかったので、自分のパソコンを持っていくのは必須だったと感じる。

# 留学報告書

(HPに掲載します)

## [7] 留学の成果について教えてください

### 1) 語学力の向上:

自分が想像していたほど英語力は伸びなかったと思う。ステイファミリーや先生方、生徒たちと問題なくコミュニケーションはとることができたので、生活するだけで考えれば自分の英語力は大丈夫だなと感じた。ただ、自分が目標としている海外で勉強する、そして働くという視点でみた英語力はまだ足りていないと実感した。よく海外にいかなければ英語力は向上しないという話を聞かすが、自分はそう思わなかった。確かに、英語を常に聞くことができる環境ではあるため、環境設定としては問題ないと思う。しかし、海外で住んでいても、自分から新しいフレーズや言い回しを勉強し、自分からそれを使う機会を作らなければ、英語力は伸びないと思う。それは海外でなくても、日本で出来ることだと自分は思う。したがって、海外に行ったからと言って英語力は向上するものではないということはこの1か月で感じた。

### 2) 専門知識の向上:

今回自分は教育水準が高いとされているオーストラリアではどのような教育方法が採られているのかに興味を持ちこの職場を希望した。打算だったのは、パブリックのハイスクールで、カトリックのプライベートと比較して少し緩い学校であったため、少しカオスな光景が広がっていた。ただ、そのような中で生徒の積極的な授業への参加率を高めるための工夫や、時間の進行程度に臨機応変に対応するための準備など、たくさん学ぶところが多かった。特に、生徒の自主性を重んじる文化から学べたことは大きかったと思う。

### 3) 自己成長など

海外で将来頑張りたいという気持ちがより強くなった。自分に足りないこともたくさん見つけたが、自分をもっと自信を持ってよいところも見つけたため、これからさらに成長するための原動力になったかなと思う。

## [8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

お金をかける価値のある貴重な体験の連続でした。自分は素晴らしい人たちに恵まれ過ぎました。普通に会話することができる英語力があり、かつ恥ずかしがらず自分から積極的に会話を始めることができる人にはおすすめです。そうでない人はただの観光で終わってしまうと思います。

## [9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	約60万
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	約3万(保険料)
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	約3万円(交通費2万と食費1万)

海外派遣留学生  
留学報告書

(HP に掲載します)

現地からの奨学金がある場合	
お土産代や個人的な買い物	約 1 万円
その他( )	
留学に関する費用の総額	約 67 万円

[10]ホームページに掲載する留学中の写真を貼り付けてください。(複数枚可)

